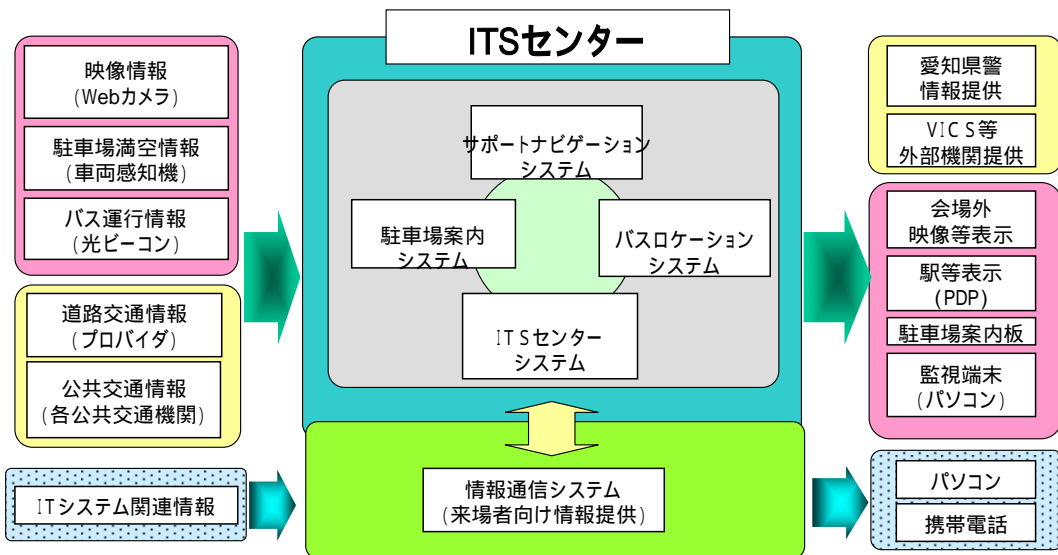


# 愛・地球博(愛知万博)で構築するITS

## 1. システム全体概要

愛・地球博で構築するITSは、以下の4つのシステムから構成される。各システムは、観客輸送に関するさまざまな情報を収集、必要な場所にタイムリーにITS情報を提供することで観客が快適に来場できるよう支援するシステムである。

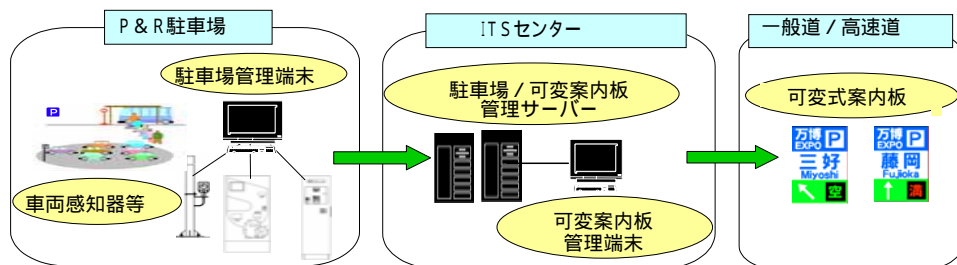


## 2. サポートナビゲーションシステム

本システムは、来場者が、混雑する交通機関やアクセス方法を選択する事がないよう、パソコンと携帯電話によるアクセス手段のプランニング支援および、来場途中においても携帯電話に各交通機関の状況を提供するものである。

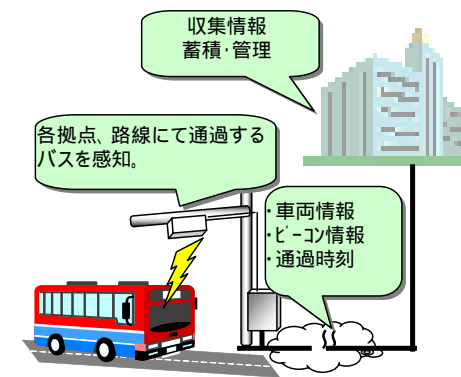
## 3. 駐車場案内システム

本システムは、自家用車による来場者が、混雑した駐車場に行く事がないよう、一般道路や高速道路の主要分岐点に新規に設置する駐車場可変式案内板に駐車場の満空情報を提供するものである。また、この情報はVICSを通じてカーナビゲーションシステムへも提供する。



## 4. バスロケーションシステム

本システムは、多くの来場者が利用するシャトルバスを円滑に運行するため、愛知県警が推進しているMOCSを活用し、シャトルバスの運行状況を把握すると共に、来場者に対し運行情報を提供するものである。また、MOCS車載機をPTPS対応することにより、特定路線においては優先走行制御を行いシャトルバスの円滑な走行を支える。



MOCS ( Mobile Operation Control Systems ) : 光ビーコンを利用した車両運行管理システム  
PTPS ( Public Transportation Priority System ) : 公共車両優先システム

## 5. ITSセンターシステム

本システムは、来場者が、混雑した交通手段を選択する事がないよう、各交通手段に関する情報やターミナル・駐車場のカメラ映像などを収集・管理し、インターネットや主要駅に設置する表示装置 (PDP) などの各種メディアに提供するものである。このシステムは愛・地球博のITSの中心に位置するシステムで、駐車場案内システムなど他の個別システムの情報も統括的に管理し、輸送管理者に的確な情報提供を行う。

